

“元気なあいさつ” “チャイム席”

【6年生の感想】

6年生が挨拶ができていたと、言われて嬉しかったです。これからも手本になれるように頑張りたいです。 S

挨拶やチャイム着席などで、授業が始まるという意識を作れるし、挨拶をするとした側もされた側もいい気持ちになると思いました。自分のためだけではなく相手にもいい気持ちで学校生活を送れるように、生活面でも考えることが大切だなと思いました。 K

今日の生活目標朝会の感想は、あいさつは人を笑顔にさせるそしてあいさつしたのがわも嬉しいしされたがわも嬉しいということがわかりました。また私はいつもあいさつ友達にできないのでこれからしていきたいと思いました。 T

“私は、10月の生活目標の『チャイムで着席』を心がけたいと思いました。友達とたくさん喋ったり、遊んだりしていると、あっという間にチャイムがなくなってしまって、チャイムが終わった後に座ってしまってるので、チャイムが鳴ると思ったときにすぐに行動に出したいです。” Y

“10月の生活目標は元気な挨拶、ちゃいむで着席する子がわかりました。元気な挨拶は〇〇先生が言っていたように相手の目を見て挨拶することが大切だと思いました。” M

“挨拶をすることは四年生ぐらいから意識して自分からしていたけど、全員に目を合わせていたかと言われたらそんなことはないので次は、挨拶をすることは基本として初めは顔を合わせることからそして目を合わせて挨拶をするということを意識したいと思いました。” M

挨拶をする事はお互いにとって気持ちよく朝を過ごすきっかけになる事だし、その挨拶でも目を合わせり顔を合わせるだけでも全く印象が変わると思うので大切な事だと思いました。 T

友達や先生に挨拶をする事で相手が嬉しく思い、自分も気分が良くなることになると知り、これからも色々な人に挨拶をしようと思いました Y

挨拶は目や人の顔を見てするのが大切だと知れました。また、初めて会う人や通行人などにも挨拶をするのが大切だなと思いました S

前までは、先生や登下校で見守ってくれる人などに恥ずかしくて挨拶ができなく、挨拶をすることが目標だったけど、今は挨拶をしっかりとできるようになりました。なので、今度は生活目標朝会で言っていたように、相手の目を見て挨拶することを目標にしたいと思いました。 N

10月の生活目標であいさつをするという目標があり、あいさつをされた側はとても嬉しい気持ちになると改めてわかったので私も、友達や先生、ボランティアの人たちに元気よくあいさつをしたいと思います。 A

”いつも普通にあいさつしても良い気持ちになる人はいるのかと考えました。普通のあいさつだと心ぼそいなと思いました。なので少しか声を大きくして良いあいさつをできるようにしたいと思いました。” W

挨拶は、出来ているけど、相手の目を見て挨拶をすることは、まだ出来ていないから今月は、相手の目を見て挨拶することに気をつけたいと思いました。 S

私も6年生になって、最高学年として、みんなにあいさつをすることをより一層、意識するようになるました。はすめま先生が言っていたように、次からはしっかり相手の目を見て挨拶するようにしようと思いました。 I

あいさつは、いつも人に言うのは緊張して、全然言えていなかったけど、言われた人も、言った人もいい気分になるのでしたいと思います。でも、目があっていないとあまりいい気分にならないので、目を見ると言うのを含めてすると言うことの大切さが改めてわかりました。 S

自分は少し話したり仲良くなった人しか挨拶をすることが多いから知らない人にも挨拶をしようと思いました S

などなど